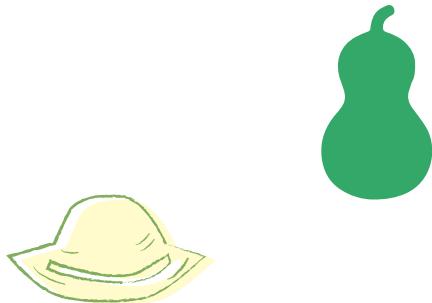


大井町環境基本計画

豊かな環境の中で生き生き暮らす カーボンニュートラルなまち おおい

令和5年度～令和14年度



大井町

はじめに

本町は、丘陵部の緑豊かな山林をはじめ、先人達の努力により築き上げられた里山や平野部の実り多い田園、足柄平野を流れる酒匂川の清流、山林により涵養された豊富な地下水、町のどこからでも富士山を望むことができる美しい景観など、町が誇れる豊かで美しい環境を有しています。

一方で、私たちの生活から排出されるごみ処理問題や担い手不足等による里山や農地の荒廃問題、さらに近年では地球温暖化が原因と見られる気候変動の影響が顕著となり、猛暑や豪雨災害が激甚化し、気候危機というべき状況にあるなど、様々な環境問題に直面している状況にあります。

このような地球環境への危機意識の高まりや、社会を取り巻く環境が大きく変化している中で、令和2（2020）年に政府による「2050年カーボンニュートラル宣言」が行われ、脱炭素社会に向けた取り組みが急速に進められています。本町におきましても、令和4（2022）年3月に「大井町気候非常事態宣言」を行い、令和32（2050）年までに二酸化炭素排出実質ゼロをめざすことを表明いたしました。

地球温暖化は、私たち一人ひとりの問題と捉えて、未来の世代のために、町民・事業者・町が一丸となって、カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいく必要があります。また、本計画の望ましい環境像である「豊かな環境の中で生き生き暮らすカーボンニュートラルなまち おおい」の実現を目指し、町民の皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、熱心なご審議をいただきました大井町環境審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきましたエコ・タウンおおい推進協議会委員の皆様、ワークショップやアンケート調査にご協力いただいた町民の皆様方に、心から感謝を申し上げます。



令和5年3月

大井町長 小 田 真 一

目 次

第1章 環境基本計画の基本的事項	1
1. 計画策定の背景と目的	1
2. 計画の位置付け	2
3. 計画の主体	3
4. 計画の対象	4
5. 計画の期間	4
第2章 環境に関する社会情勢	5
1. 国の動向	5
2. 神奈川県の動向	10
3. 大井町の動向	13
第3章 環境の現状と課題	14
1. 大井町の概況	14
2. 自然環境	21
3. 生活環境	28
4. 地球環境	33
5. 環境教育・環境保全活動	41
6. 町民・事業者の意向調査結果の概要	44
7. 大井町の環境課題	48
第4章 望ましい環境像と基本目標	55
1. 望ましい環境像	55
2. 基本目標	56
第5章 施策の展開	58
1. 施策の体系	58
2. 施策の展開	60
第6章 環境配慮と行動	84
第7章 計画の推進方策	90
1. 計画の推進体制	90
2. 計画の推進	91
3. 進行管理の仕組み	92
参考資料	94
資料1. 大井町環境基本条例	95
資料2. 大井町環境美化条例	99
資料3. 大井町環境審議会規則	101
資料4. エコ・タウンおおい推進協議会設置運営要綱	103
資料5. 環境に関する町民・事業者アンケート調査結果	105
資料6. 用語解説	119